

## 研修医・エキスパート向け抗酸菌症集中セミナーの開催について

日本結核病学会は、結核および非結核性抗酸菌症（以下、抗酸菌症）に対する適切な医療を推進するため、抗酸菌症のチーム医療構成メンバーである看護師・保健師等の専門的知識と技術の向上をめざしております。本学会は抗酸菌症の撲滅と患者のQOL・ADL改善に資することを目的として教育研修に努めるべく、平成24年から結核・抗酸菌症認定医・指導医制度が開始され、平成25年には日本結核病学会抗酸菌症エキスパート制度を設け、現在、登録抗酸菌症エキスパート（非会員対象）と認定抗酸菌症エキスパート（日本結核病学会会員）を認定し、有能な人材がそれぞれの職域で活動し、社会貢献・地域貢献に利するよう本学会は継続的に支援いたします。

このような背景のなか、今後は多くの研修医、メディカルスタッフが、本学会総会に参加することが見込まれます。一方で本学会は専門性が高い学会であり、会期中の各セッションも専門医向けの内容が多く、ご参加いただいた研修医、メディカルスタッフを対象としたセッションが必要と考え、研修医・エキスパート向け抗酸菌症集中セミナーを第91回日本結核病学会総会において企画いたしました。

つきましては皆様のご理解とご指導、ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

また、多くの研修医、メディカルスタッフにご案内いただければ幸いに存じます。

第91回日本結核病学会総会

会長 石崎 武志（金沢医科大学教授・福井大学名誉教授）

抗酸菌症集中セミナー企画委員長 磯部 威（島根大学医学部教授）